

十勝でしか味わえない「食」と「観光」

～唯一無二の“十勝ブランド”を再認識し、発信方法を模索する～

十勝は、食料自給率1,200%を超える農業王国であり、豊かな自然にも恵まれていることから、これらを求めて多くの観光客が訪れるエリアです。日高山脈の国立公園化により、これまで以上に国内外から注目されることが予想されます。

そこで、改めて十勝の「食」と「観光」にフォーカスを当て、最前線で活躍されている方々に登壇いただき、十勝の魅力や可能性、また、魅力を発信する上での課題や解決策を模索します。

日時：令和6年 **10月17日** (木)

13:30～16:00 (開場13:00)

場所：**とがちプラザ** 2階レインボーホール

帯広市西4条南13丁目1
JR帯広駅南口から徒歩2分

入場無料
(定員300名)

オンライン
同時配信



※とがちプラザの駐車場が満車の場合、帯広市役所南側来客者駐車場(帯広市西5条7丁目)が利用可能です。(数に限りがあるため公共交通機関の利用をご検討ください)

プログラム

※登壇者情報については裏面ご参照

13:00～13:30 **開場・受付**

13:30～13:35 **開会 挨拶** 帯広開発建設部長 **時岡 真治**

13:35～13:45 **帯広開発建設部の共創の取組について**
帯広開発建設部次長 **実重 貴之**

13:45～14:10 **基調講演①「世界に誇る十勝の食」**
国土審議会北海道開発分科会計画部会委員 **小谷 あゆみ氏**

14:10～14:35 **基調講演②「十勝観光の展望について」**
北海道ホテル社長 **林 克彦氏**

14:35～14:50 **～休憩～**

14:50～16:00 **パネルディスカッション 「十勝でしか味わえない食と観光」**
◇コーディネーター
国土審議会北海道開発分科会計画部会委員 **小谷 あゆみ氏**
◇パネリスト (五十音順)
株式会社デスティネーション十勝専務取締役 **荒井 駆氏**
株式会社いただきますカンパニー代表取締役 **井田 芙美子氏**
公益財団法人とがち財団理事長 **金山 紀久氏**
十勝シティデザイン株式会社代表取締役 **坂口 琴美氏**
株式会社満寿屋商店代表取締役社長 **杉山 雅則氏**

16:00 **閉会**

出演者プロフィール

【基調講演①、コーディネーター】



国土審議会北海道開発分科会計画部会委員
フリーアナウンサー/ジャーナリスト

小谷 あゆみ 氏

兵庫県出身。農業・農村をテーマにジャーナリストとして全国の持続可能な農業や畜産を取材。地域との連携や市民参加など、新しい農の価値等を考える。世界農業遺産等専門家会議委員等に就任。

【基調講演②】



北海道ホテル **林 克彦** 氏

帯広市出身。2009年に「北海道ガーデン街道」を立ち上げる。2017年に当ホテル社長に就任。2019年に十勝で初めてフィンランド式のサウナを導入。とち帯広ホテル旅館組合会長、帯広観光コンベンション協会副会長、日本サウナ学会理事。

～・～・～・～・～・～・～・～ 【パネリスト】 ～・～・～・～・～・～・～・～

（株）デスティネーション十勝

荒井 駆 氏

愛知県出身。高校卒業後に起業、温浴施設の再建や地方創生事業に携わり、2021年（株）スノーピーク（会長室）入社。同年、北海道十勝地方の地域連携DMOである（株）デスティネーション十勝専務取締役就任。フライフィッシングをこよなく愛する2児の父。



（株）いただきますカンパニー

井田 芙美子 氏

札幌市出身。期間中多忙な農家に代わり畑を案内する「畑ガイド」の仕組みを発案し2012年に創業。普段は入れない一般の生産現場にこれまで1万人以上を案内した。コロナを機に農業をテーマにした運動会で教育旅行受け入れも増大。



（公財）とち財団

金山 紀久 氏

札幌市出身。2003年に帯広畜産大学教授に就任。理事・副学長、グローバルアグロメディシン研究センター長等を務め2022年に退官。同年7月より当財団理事長に就任。



十勝シティデザイン（株）

坂口 琴美 氏

幕別町出身。ホテルヌプカの総支配人。「馬車BAR」や「北海道とち馬文化ツーリズム」など、働く馬の歴史や文化を観光資源と考えた取組を行っている。士幌産大麦麦芽を100%使用したクラフトビールの製造・販売を行い、生産者と消費者のつなぎ役も務める。「第22回女性起業家大賞」の奨励賞を受賞。



（株）満寿屋商店

杉山 雅則 氏

帯広市出身。2007年に4代目社長に就任。地産地消にこだわったパン作りや、食育を通じて十勝の魅力を道内外へ発信中。2012年から全店舗十勝産小麦100%のパンを作り続けている。農林水産省認定の「地産地消の仕事人」。



第9期 共に支え続ける未来を創る
北海道総合開発計画

【問い合わせ先】

北海道開発局 帯広開発建設部 地域連携課
TEL：0155-24-3195

申込方法

以下の項目をご記入の上、申込用アドレス宛てに、または、QRコードからお申し込みください。

- ①氏名 ②職業 ③参加方法（会場・Web）
④電話番号 ⑤メールアドレス

【申込用アドレス】 hkd-ob-kouhouevent1017@gxb.mlit.go.jp



申込期限
10月11日（金）まで

※お申し込み時の個人情報、受付を円滑に行うためのものであり、その他の目的に使用することはいたしません。
※当日の記録は、ホームページ等で開催記録として掲載する場合がありますが、その他の目的に使用することはいたしません。